

# 決算短信からの事業セグメント情報抽出

伊藤 友貴<sup>1,2</sup>\*

小林 暁雄<sup>2</sup>

関根 聡<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 東京大学大学院工学系研究科

<sup>2</sup> 理研 AIP

m2015titoh@socsim.org, {akio.kobayashi, satoshi.sekine}@riken.jp

## 訂正記事について

表題の研究について、実験結果について誤りがあったため、本稿に訂正記事を掲載する。決算短信からの事業セグメント情報抽出という表題の実験結果について、誤りがあったため、元論文の 3.2.2 節、3.5 節、4 章についての訂正記事を本稿にて報告する。

## 正誤表

### 3.2.2 節

(誤)

表 1: 事業セグメント名抽出検証実験結果

手法	Precision	Recall	F-measure
<b>BBOW</b>	<b>1.00</b>	0.85	<b>0.92</b>
BOW	0.33	0.76	0.46
Skipgram	0.26	<b>0.98</b>	0.41
Skipgram 平均 (Bidirectional)	0.41	0.95	0.57

(正)

表 1: 事業セグメント名抽出検証実験結果

手法	Precision	Recall	F-measure
<b>BBOW</b>	<b>0.78</b>	0.53	<b>0.63</b>
BOW	0.52	0.57	0.54
Skipgram	0.26	<b>0.98</b>	0.41
Skipgram 平均 (Bidirectional)	0.41	0.95	0.57

### 3.5 節

(誤) 事業セグメント名抽出の結果は Precision が  $68/68 = 1.00$ , Recall が  $68/79 = 0.83$  という結果であった。また、事業セグメント説明抽出の結果は Precision が  $35/48 = 0.73$ , Recall が  $35/65 = 0.54$  という結果であった。

(正) 事業セグメント名抽出の結果は Precision が  $45/62 = 0.73$ , Recall が  $45/79 = 0.57$  という結果であった。また、事業セグメント説明抽出の結果は Precision が  $23/29 = 0.79$ , Recall が  $23/65 = 0.35$  という結果であった。

## 4 章

(誤) その一方で本研究で提案した事業セグメント説明抽出手法は Precision が 0.73, Recall が 0.54 と課題の残る結果となった。

(正) その一方で本研究で提案した事業セグメント説明抽出手法は Precision が 0.79, Recall が 0.35 と課題の残る結果となった。

\*本研究は伊藤が理研 AIP にてインターンシップをしていたときの仕事である。